大腸ポリープとは

大腸の内側の表面は粘膜でできていて、この粘膜の一部がイボ状に出っ張ったものを大腸ポリープといいます。

検便で腫瘍性ポリープを早期発見

種類

さまざまな種類がありますが、大きく分けて2つに分けられます。

腫瘍性ポリープ

腺腫性ポリープと悪性腫瘍(がん)があり、内視鏡治療の対象になります。

非腫瘍性ポリープ

過形成性ポリープ、炎症性ポリープ、過誤腫性ポリープなどがあり、ほとんどはがん化する心配はないといわれています。

症状

初期の大腸ポリープは、ほとんどの場合、患者さんが自覚する症状はありません。そのため、がん検診を受けていただくことが腫瘍性ポリープをより早期に見つけることにつながります。ただし、場所や大きさによっては症状が出ることもあります。例えば肛門の近くにポリープができると、血液や粘液のようなものが付着した便が出たり、ポリープがかなり大きくなると、便が通過しにくくなり便が細くなったり、便秘、腹痛の原因になることがあります。

検査・診断

検診としては便潜血検査(検便)を行います。2日間の便を調べて1日でも陽性と判定されれば、一般に内視鏡による精密検査を行います。また、便潜血陽性以外にも、家族歴、既往歴で大腸ポリープが疑われる場合、あるいは血便や便が細い、腹痛などの症状のある患者さんに対しても内視鏡による精密検査を行います。内視鏡検査では、もしポリープが見つかった際に細かな診断ができ、治療できるポリープの場合には、そのまま切り取ることも可能です。また確定診断のための細胞を採取することもできます。

予防法

危険因子として、年齢(50歳以上)、家族歴、過度の飲酒、喫煙、赤身肉・加工肉・高カロリーの摂取などがあります。一方、予防因子としては、適度な運動、食物繊維の摂取があります。また内視鏡で良性腫瘍を切除することで大腸がんによる死亡率が下がることが証明されています。

治療

内視鏡治療の適応は「6mm以上の良性のポリープ」と「リンパ節への転移の可能性がほとんどなく内視鏡を使って一括で切除できるがん」です。内視鏡でポリープを切除する代表的な方法として「ポリペクトミー」「内視鏡的粘膜切除術(EMR)」「内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)」などがあります。これらは病変の形や大きさに応じて使い分けられます。内視鏡治療ができない場合、あるいはリンパ節転移が疑われるがんに対しては、外科手術を行います。

内科 医師 齋藤 恵介

[専門領域]
消化器、内視鏡

[資格]
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医

■ 新任・退任医師のお知らせ

【退任】2025年6月30日付

かなざわ はるか
 整形外科 金澤 明香
 あらい りさこ
 整形外科 新井 莉紗子
 いたう だいすけ
 外科 伊藤 大介

【新任】2025年7月1日付

いえとみ さき
 整形外科 家富 早希
 ふくしま どものり
 整形外科 福島 友紀
 たけうち なな
 外科 竹内 奈那

■ 東急病院 市民公開講座開催のお知らせ

当院では、地域の皆さまと一緒に学ぶ公開講座を開催しています。新型コロナウイルス感染症の影響で長らく中止していましたが、このたび5年ぶりに開催することとなりました。今回は、お困りの方が多いと思われる疾患について、内科と整形外科の医師による講演を予定しています。ぜひお気軽にご参加ください。

- ▶ 開催日：2025年9月3日(水) 14:00開演(13:30開場)
※参加費無料・予約不要
- ▶ 開催場所：玉川せせらぎホール(世田谷区等々力3丁目4-1)
- ▶ 講演内容：第一部 「便秘の原因と対策」
東急病院 医療連携部長 有廣 誠二
- 第二部 「膝を知る～人生100年時代を楽しむために～」
東急病院 整形外科 医長 池田 亮

■ 東急病院チャンネル【公式】YouTube配信中です！

「ロコモ予防体操」「自宅で筋トレ」や「病院内の職業紹介シリーズ」などの動画を配信しています。日々の健康増進などにお役立ていただければと思いますので、ご興味のある方はぜひご視聴ください。

視聴URL▶

https://www.youtube.com/@Tokyu-Hospital_official

■ 救急業務功労者として表彰されました

大田区救急業務連絡協議会より令和6年度救急医療業務功労者として、当院の看護部門職員が表彰されました。この表彰は、地域医療に貢献した医療従事者や関係機関を表彰することで、救急医療が推進されることを目的としています。今後も当院では地域の救急医療の充実や地域の皆さまの安心・安全に貢献できるよう努めてまいります。

東急病院 認定看護師のご紹介

認定看護師とは

特定の看護分野において熟練した技術と知識を持つ看護師を指します。日本看護協会が認定する資格で、高度化・専門分化が進む医療現場において、実践・指導・相談の3つの役割を担いながら質の高い看護ケアの向上に貢献します。

病院内での活動

- ▶ 院内スタッフに向けての研修や各部署看護師・医師と共に専門的なケアの実践
- ▶ 地域の方へ向けての勉強会

病院外での活動

- ▶ 訪問看護ステーションや介護施設などでの勉強会
- ▶ 学会などでの発表・専門書への投稿

東急病院在籍の認定看護師紹介

東急病院には、専門知識や技術を持つ「認定看護師」がおります。訪問看護ステーションや介護施設の方々に対し、ケアのお役に立てるような勉強会の開催が可能です。下記以外にも、ご要望があれば対応させていただきます。

感染管理認定看護師

- ・日頃の感染予防対策：手指衛生・環境整備等職場や家庭内での感染予防対策
- ・季節性感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）など高齢者施設・自宅療養中の方の感染関連の困り事全般

緩和ケア認定看護師

- ・意思決定支援、終末期に生じやすい苦痛への対応について
- ・エンゼルケア、フィジカルアセスメントについて

▲ 緩和ケア研修

糖尿病看護認定看護師

- ・施設ケアスタッフ向けの糖尿病ケア、薬物療法について
- ・地域向けの出張糖尿病教室

腎不全看護認定看護師

- ・透析療法を受ける末期腎不全患者・家族への支援だけでなく、保存期の慢性腎臓病患者への進行抑制・重症化予防支援、腎代替療法選択への意思決定支援、透析を選択しない保腎的腎臓療法について

皮膚・排泄ケア認定看護師

- ・じよくそう褥瘡（床ずれ）防止・発生後のケア、ストーマケア、おむつの使用方法を含め排泄ケア、スキンケア、創傷処置について

▲ スキンケア・おむつ交換研修

東急病院の取り組み

救急隊との勉強会の取り組みをご紹介します。

当院は東京都指定二次救急医療機関として24時間365日、一般患者さまの救急外来および救急車で搬送された患者さまの診療を行っています。

2月6日に開催した救急隊向け勉強会

田園調布消防署の依頼を受けて救急隊向け勉強会を開催しました。講演は、橋本診療部長より、当院に救急搬送された方の診断・治療・その後の転帰について症例検討会形式で行われました。参加者は会場とオンラインにて、主に大田・品川・目黒区内、合わせて20名の救急隊員の方々にお集まりいただきました。

勉強会終了後の感想

小規模ではありましたが、参加者の方々が熱心にメモを取る姿や活発にご質問いただく姿勢に接し、地域の救急医療を共に支える一体感を感じました。

参加者からは「講義は分かりやすく、実務に生かせる学びも多くあった」「今後の業務に活用していきたい」「また機会をつくって講義をお願いしたい」などの感想を頂きました。今後も救急隊のみならず地域の医療・介護機関などとの円滑な連携体制の構築により、患者さまへの速やかで適切な医療につなげてまいります。

窓口一覧

患者さまからのご予約・お問い合わせ

外来
ご予約

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて1番を入力してください。月～金 13:00～17:00

～紹介状をお持ちの方は～

03-3717-7867

医療連携部門
月～金 8:45～17:00

訪問診療

03-3718-3331 (代表)

※自動音声案内にて3番を入力してください。月～金 9:00～17:00

人間ドック
ご予約

045-274-1009 月～金 12:30～16:00

健康診断
ご予約

045-902-8957 月～金 10:00～16:00

医療福祉
相談

03-3718-3336 月～金 9:00～17:00

医療・介護関係の方からのご予約・お問い合わせ

外来 救急 同日上部 または 同日下部内視鏡検査

栄養指導

03-3717-7867

FAX:03-3717-4138

医療連携部門事務担当
月～金 8:45～17:00

CT MRI 骨密度検査

03-3718-3573

FAX:03-6673-2594

放射線科
月～金 8:30～17:00

超音波など

03-3718-3504

生理検査室
月～金 8:30～17:00

入院・転院のご相談

入院中の患者さまに関するお問い合わせ

03-3718-3336

FAX:03-3717-4138

医療連携部門MSW・看護師
月～金 9:00～17:00